

みなさん、こんにちは。今日は、初めての校長先生のお話の日です。  
いきなりですが、クイズです。

「動物の中でも人気者のパンダが、よく食べる植物は何でしょう？」

そうですね。正解は「竹」です。

今日は、その「竹」のお話をします。



竹は、昔から縁起の良い植物とされ、お正月の門松  
など、めでたい場面によく見かけます。また、大空に向かってすくすくと真っ直ぐに伸びる様を、子ども  
達がすくすくと成長する姿に重ねて見ることもあります。

ここで、またクイズです。3択問題です。

すくすくと伸びる竹。その竹の中で早いものでは一日にどれくらい成長するでしょうか。

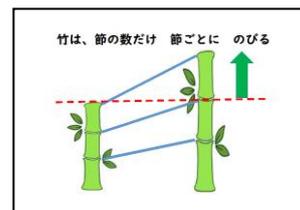
- ①およそ10センチ（ひとさし指くらい）
- ②およそ30センチ（ランドセルの高さくらい）
- ③およそ1m（1年生の身長くらい）

正解は3番のおよそ1m位だそうです。すごいですね。

なぜ、こんなに伸びるのでしょうか。その秘密は、「竹の節」にあります。



竹には、いくつもの節があり、そのひとつひとつの節に竹を成長させる力がありま  
す。例えば、ひとつの節が10cm伸ばすとすると、2つの節で20cm、3つの節が  
あれば30cmも成長するという事です。竹にとって、節はとても大事な部分だ  
ということがわかりましたか？（図1）



(図1)

さらに、竹には、このほかにも秘密があります。それは、どんなに強い風  
に押し倒されても、折れることなく、また起き上がって成長を続けるという  
ことです。竹よりもはるかに太い幹の大木や硬いセメントで作られた電柱  
が、嵐で倒されたとしても、そのとなりで高く伸びた竹は、折れることなく  
生きているのです。

このようにしなやかに曲がって、もとに戻ることができるのも「節」のお  
かげです。

台風が来た！

ねもと 根元からおされた大木

てんちゅう 折れた電柱



竹は、この節を作りながらたくましくしなやかに成長しますが、実は、みなさん  
も毎日の生活の中で「節」を作っているのです。さて、それはいつ、どんな時  
だと思えますか。

これから節を作る場面を6つ紹介するので、みんなも「ああ、自分にも似たようなことがあるな！」と思うものを見つけてみましょう

①今日はいっぱい遊んで疲れたから、宿題はテキトーでいいや・・・

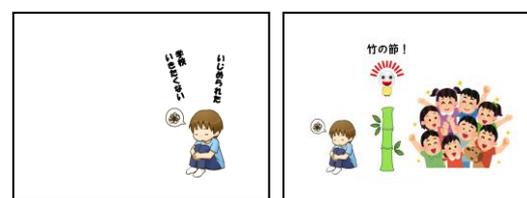
**竹の節チャンス**でも、遊んだのは言い訳だよな。自分のやるべきことはちゃんとやらなきゃ。よし、がんばるぞ！



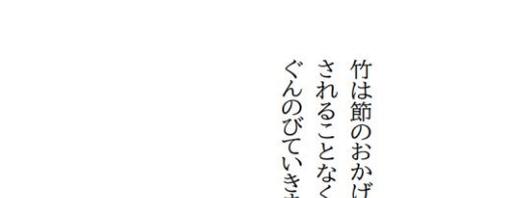
②プールで、私だけ泳げない。上手にならないし、もう入らなくてもいいや・・・**竹の節チャンス**でも、やっぱり少しでも長く泳げるようになったら海に行ったとき、楽しいだろうな。もっと一生懸命に練習しよう。



③テストで30点だった。難しいし、もう勉強なんて嫌い・・・**竹の節チャンス**でも、このままだとよけいにわからなくなって勉強が大嫌いになっちゃう、もっと一生懸命、家でも学校でも勉強しよう。先生、教えて～



④友だちに文句を言われてムシクシした。もう遊ぶもんか・・・**竹の節チャンス**でも、ぼくも文句言っちゃったし一人じゃつまらないし仲直りしたらまた仲良く遊べるかも。さっきはごめんね、いっしょにあそぼ～



⑤コンクールに出たけど、決勝にいけなかった。くやしい。あんなに練習したのに、もうやめたい・・・**竹の節チャンス**でも、これまでやってきたことは無駄じゃないんだ。続けていればチャンスはまたある。よ～し、また練習だ！

⑥いじめられた。明日学校に行きたくないな・・・**竹の節チャンス**でも、なぜいじめられるのか聞いてみないとこのまま続くのはいやだ。それに学校には他にも友達がいるし、よし、ぼくも行動しなくちゃ！

どうですか。失敗してもあきらめない心、思い通りにいかなくてもイライラしない心、何度でも挑戦する心、勇気を出して一歩前へ進む心・・・みなさんも、自分の節を作りながら毎日成長しているのです。**みんなが本気で何かに取り組んでいるときやつまずいて困っている時こそ強い節をつくるチャンスです。その時には、きっと回りにあなたを応援してくれる人がいるはずです。**

みなさんが憧れているスターやプロスポーツ選手はみな、辛い時に強い節を作ったからこそ、今の活躍があるのです。

竹は節のおかげで、強い風にもたおされることなく、空へ向かってぐんぐんのびていきます。



